



湖一小だより

平成28(2016)年12月12日

東近江市立湖東第一小学校

No.15

㊦こつこつ学ぶ

㊧いのちを大切に思いやる

㊨ちから強く、たくましく

<http://www2.higashiomori.ed.jp/kot1sho/>

全校のみんなが暮らしやすい学校をつくるためにⅠ

12月10日の世界人権デーに合わせて、人権集会や人権週間の取り組みを行いました。日々の生活の中で私たちは様々な言葉を使っています。自分の思いを伝える大切な手段であるはずの言葉が、時に、相手を傷つけたり、いやな思いを抱かせたりしてしまふことがあります。言葉だけでなく、態度であったり、表情であったりする場合もあるでしょうか。

そこで、次の様な三つの取組を通して全校で、学校の暮らしが気持ちよく、笑顔で過ごせる様になろうと確かめ合いました。

花の木集会

音楽ユニット「わ音」さんをお招きしての音楽鑑賞会を行いました。わ音のお二人は「人と人とのつながり」を大切に活動されています。

ボーカルでキーボード担当の森野さんは、平松のご出身。



自分の「Only One」を見つけよう

自分で自分を振り返り、自分が他の人とは違っていても、それが、自分の良さであったり、誰にも負けない得意分野であったりを見つけ、思い切つて宣言をします。

読み語り週間

人権週間に合わせて、教師による読み聞かせを毎日行いました。一人ひとりの教師が子どもたちに伝えたいことを、選書した本をもとに読み聞かせを行います。



みんなの「Only One」が、階段にいっぱい。企画委員会の企画、スマイルメッセージも、輝く言葉で溢れ、階段の上り下りも楽々に。

花の木集会では、次の様なお話をしました

今日の花の木集会は、森野さんと井上さんのお二人による音楽ユニット「わ音」さんをお迎えしての集会です。今日の学習も「こ・い・ち」の合言葉でしっかりと取り組みましょう。

それは、目と耳とを使って、一つ一つの言葉やお話、歌声をしっかりと受け止めてほしいということです。「こつこつ学ぶ」です。

お二人は「人と人とのつながり」をととても大切に活動を続けておられます。お二人の思いを受け止めるためには、みんなの今ある思いやりの気持ちをもう一段高めてほしいと考えます。「命を大切に、思いやる」です。

そして、命の大切さ、人の思いに寄り添える力、自分も大切、周りの人も大切を、その感じたことをこれからの学校生活の中でしっかりと出せることが大切です。「力強く、たくましく」です。

全校のみんなが暮らしやすい学校をつくるためにⅡ

各委員会も様々な取り組みを通して学校生活を活気づける、みんなが笑顔になり、安心して過ごせる暮らしづくりを提案しています。



放送委員会が設置している「ハッピーポスト」です。朝の放送でさわやかな一日がスタートできます。



保健・体育・安全委員会が企画したスポーツ大会の一コマです。休み時間に取り組んだ「投げっこあそび」の延長に、班対抗の的当てゲームを考えました。勢いよく投げ当てると真ん中にある的が相手陣地に動きます。行ったり来たり、さて勝負の行方は…

給食委員会の呼びかけで始まった「ワゴンすっきり選手権」です。全学級で、普段からの食器の返し方や牛乳パックの整理の仕方、スプーンのそろえ方などの力が問われます。点検項目も多岐にわたっていて、厳しいチェックが入るので、なかなか気は抜けません。



環境・ボランティア委員会では、全校に呼びかけ赤い羽根募金に取り組みました。集まった募金を整理し、社会福祉協議会の方に手渡しました。また、「たんぼのこ」の取組で収穫したお米や、花づくりで育てたパンジーを菊水園とほっこりさんに届け、喜んでいただきました。

暗唱に取り組んでいます ～全員合格をめざして～



12月の暗唱は、「百人一首」からです。8首を覚え、その中から3首の出題に答えます。チャレンジできる人は15首から5首の出題に答えます。冬休みの団らんの一時に百人一首はいかがでしょう。

1月の暗唱は「雨ニモマケズ」です。冬休みに暗唱カードを持ち帰ります。取り組みぶりを見聞きしていただくこともですが、お家の皆さんも一緒にそらんじていただき、

声に出すことで、子どもたちのやる気は倍増するはずですよ。よろしくお願いします。